

教育講演会 ～遺伝教育の新しい展開～

一般財団法人
染色体学会
第76回
年会

日時・場所

2025年11月30日 日
15:30～17:30

関西福祉科学大学
大学2号館2階 201講義室

対象・費用

一般公開(対面・オンライン)・無料

向井康比己

(大阪教育大学名誉教授)

司会・オーガナイザー

稲葉浩介

(兵庫県立姫路西高等学校)

高等学校などにおける
遺伝教育

山本恵子

(鳥羽市立加茂中学校)

中学校理科での
遺伝

坂倉 真衣

(宮崎国際大学教育学部)

小学校から始める
『いのちのしくみ』学習
ー遺伝理解につながるミクロ
な視点ー

向井康比己

(大阪教育大学名誉教授)

教科書から読み取れる
世界の遺伝教育

向井康比己

(大阪教育大学名誉教授)

全体討論

趣旨：新課程では遺伝教育のほとんどを中学生で学ぶことになり、メンデルの遺伝の法則の続きの学習は高等学校の選択科目「生物」で取り扱われるようになり、遺伝を最後まで学んでいない一般市民が増えている。さらに遺伝理解に欠かせない減数分裂などの染色体の学習も「生物」へ移行してしまった。それに対して、海外の遺伝教育は生命科学の発展に伴って重視されており、メンデル遺伝や減数分裂などは多くの国が必修で、小学校から遺伝を学ぶ国も見受けられる。今後のわが国の遺伝教育の在り方を教育現場の先生も交えて議論したい。

参加登録は下記のURLもしくはQRコードよりお願いします

<https://scrconference.wixsite.com/scr2025/%E5%8F%82%E5%8A%A0%E7%99%BB%E9%8C%B2>

問い合わせ先 染色体学会第76回年会準備委員会

年会長 山本真紀(関西福祉科学大学 教育学部) myamamoto@tamateyama.ac.jp

